

市民とともに要求実現 日本共産党 新日本婦人の会、自治体キャラバン

加齢性難聴補聴器補助に交付金

この間、市民団体のみなさんがさまざまな要求実現のための市交渉を行ってきました。日本共産党は、この場に同席し共に前進を求めてきました。

10月22日には自治体キャラバンが来碧しました。市民とキャラバン隊の13名、市課長職の9名が参加し市の最新の状況と回答をしました。国が「保険者機能強化推進支援金・介護保険保険者努力支援交付金」の目的の中に25年度から新たに「認知症の総合支援の一つとして難聴高齢者の早期発見、早期介入等の取り組みの評価指標が入りました。要介護の改善や高齢者の社会参加などの目的で、難聴高齢者の早期対応や普及啓発など推進的に取り組んでいる自治体に



自治体キャラバンのみなさん 10月22日



新日本婦人の会のみなさん 10月9日



ごみ焼却場問題のみなさん 10月10日



あおいパークの温室守ってのみなさん 10月20日

10月10日には、碧南・高浜のごみ処理施設について考える市民の会「のみなさん」が10月23日

ごみ焼却場に市民の声を

新日本婦人の会は10月9日「秋の行動」として49項目の要求をまとめ文書回答をいた

新婦人は49項目

対し、交付金を充てます。
県下で29市町村が実施
山形市では「聴こえくっきり事業」に取り組んでおり、介護予防教室や補聴器相談医の定期受診、データ分析など総合的な事業を行っています。愛知県下でも7月現在29市町村が補助を行なっています。西三河では豊田市（3万円上限）岡崎市（2万円上限）刈谷市（3万円上限）安城市（3万円上限）みよし市（3万円上限）幸田町（3万円上限）が実施しています。碧南市も実施をと参加者が訴えました。

の検討委員会」を前に、2号地多目的グラウンドに建設用地に対して、県の動向を確認。許可の有無もなく、借地が買取か価格などは何も決まっていらないことを指摘しました。また液状化などの対策も含めた建設費の試算もなく他の用地との比較を行っていることも批判しました。

あおいパーク温室を守って

10月20日には、あおいパーク観賞温室応援団「のみなさん」と農務課長と懇談。民営化のもとで温室をつぶすのはやめて」と求めました。12月議会でも、指定管理業者が決まった木村建設㈱を承認する議案が出されます。懇談に先立って1831人、11月4日時点ではネット署名1、337人と200名以上増えています。

なんでも民営化の小池市長

日本共産党は、さまざまな市民のみなさんの要求実現のため力をつくしています。小池市長は、就任一年半で、民間伊勢町こども園、あおいパーク民営化を進めています。公約になかった施策を市民に背を向け情報公開もせず進めています。

財政非常事態宣言跳ね返そう

極めつけは根拠のない「財政非常事態宣言」。どの会でも市民に冷たい市長の姿勢が浮き彫りになっている。もっと市民の声に耳をかたむけてほしい」との声があがりました。



維新・藤田共同代表、還流構図認める 記者の名刺ネット公表は「犬笛」!! N党と同じ匂い

ウダウダの政党助成金

日本維新の会の藤田文武共同代表が、公設第一秘書が代表を務める会社への公金支出を巡る疑惑が「じんぶん赤旗」日曜版（11月2日号）で報じられたのは4日、国会内で会見し、公金還流の事実を認め「今後は発注しない」と表明しました。

国民の税金を使った公金である政党助成金が、使途の基準もなく2,000万円も関連会社に流し、公金で支払われている第一公設秘書の給与も公金で支払われています。明確な「還流」であり、政党助成金がウダウダに使われていることが示されたものです。

藤田氏は「記事は恣意（むい）的に作られた。今後は共産党および『じんぶん赤旗』の質問には一切、返答しない」と述べ、記事が虚偽であるかのような攻撃を繰り返しました。

赤旗記者の名刺ネット公開で脅し

藤田氏は、インターネット上に取材した日曜版記者の名刺画像を編集部が公開していない電話番号が見え、担当記者のメールアドレスが推測できる状態で掲載。この後、担当記者を名指ししての電話があり、なりすましが疑われる迷惑メールが大量に送信されています。

しかし藤田氏は「携帯電話（番号）は消しているし、メールアドレスのドメインも消している。それ以外の番号は公開情報」と述べ、削除しない考えを示しました。

政党代表としてふさわしいか

第一秘書が代表の会社の実態について、記者から質問が相次ぎました。「秘書の会社に」冊子7万部315万円で発注したが、いくらで別の会社に発注したのか」などと問われましたが、藤田氏は「（原価を）出した場合僕ら訴えられる」デザイン業務をなめすぎ、それはあなたの感想。「一般的な商慣習を知らないだけ」と、問いに答えず、質問する記者を威嚇するような発言が目立ちました。

やましきは隠せず

いくら強がっても、やましきは隠せなかったか。真摯（しんし）に受け止め、今後は「一切行わない」反省すべきは反省し、説明責任を果たす」と釈明に追われている日本維新の会の藤田文武共同代表。自身の公設第一秘書

の会社に約2千万円の公金を支出し、その会社が同秘書に年720万円の報酬を支払っていたという税金還流の疑惑。本紙日曜版がスクープしました

橋本徹氏が批判

この報道にすぐに反応したのが維新創設者の橋本徹氏でした。自身のXで、まさに政治家による公金マネーロンドリング」と指摘。その後も「禁止ルールがなくてもやったらあかん」と、これが今の維新国会議員団の公金の扱いに對してのぬるぬるの感覚の象徴」と批判しました。

身を切る改革」と言いながら

身を切る改革を声高に叫びながら、身内には税金を使ってもうけさせる。政治とカネの問題を棚上げ、民意をきりすてる国会議員の定数削減を迫る。税金を分けあう政党助成金をもらい、それを還流させる。言うことと、やっていることが真逆です。

兵庫知事選挙の反省なしか

しかも藤田氏は取材にあたった日曜版記者の名刺を公表。嫌がらせ電話やメールが相次ぎ業務が妨げられています。こうしたやり方はプライバシーの侵害とともに、与党幹部による記者活動や言論への圧力です。

いまや高市反動政権のダブルアクセルと化した維新。その代表が疑惑まみれでは国民が望む政治に進むわけがありません。

藤田氏の座右の銘は「敬天愛人」だといいます。自然を敬い、人々への愛情や思いやりを大切にすること。これは前碧南市長のねぎた氏と同じ。

NHK党も協力

10月15日、NHKから国民を守る党（以下、N国党）の立花孝志党首（58）が自身のXを更新し、公表控えていましたが、正式に決まりました。NHKから国民を守る党の参議院議員藤健一郎が、自民党会派に入ります」とポストしました。新しい会派名は「自民党・無所属」と報じていたが、参議院のホームページで、会派名が「自民党・無所属」に変わっており、これまで100人だった会派の人数が101人になっている。犬笛」で死者まわぬ高市氏のはず合わせは、民主主義や人権守ることからも危険と言わざるを得ません。

日本共産党碧南市議団



市議会議員
山口はるみ
☎42-8940
三度山町 2-70-4



市議会議員
磯貝明彦
☎48-2718
若松町 3-253

大軍拡・大増税許すな
へきなん 19 行動
11月19日（水）
午前11時～12時 ピアゴ碧南東店
碧南市東浦町6-17

申込は
ここから



電車でも！海外でも！ どこでも読める

しんぶん 赤旗 日曜版 電子版 990円/月

申し込みスタートしたよ！

日本共産党